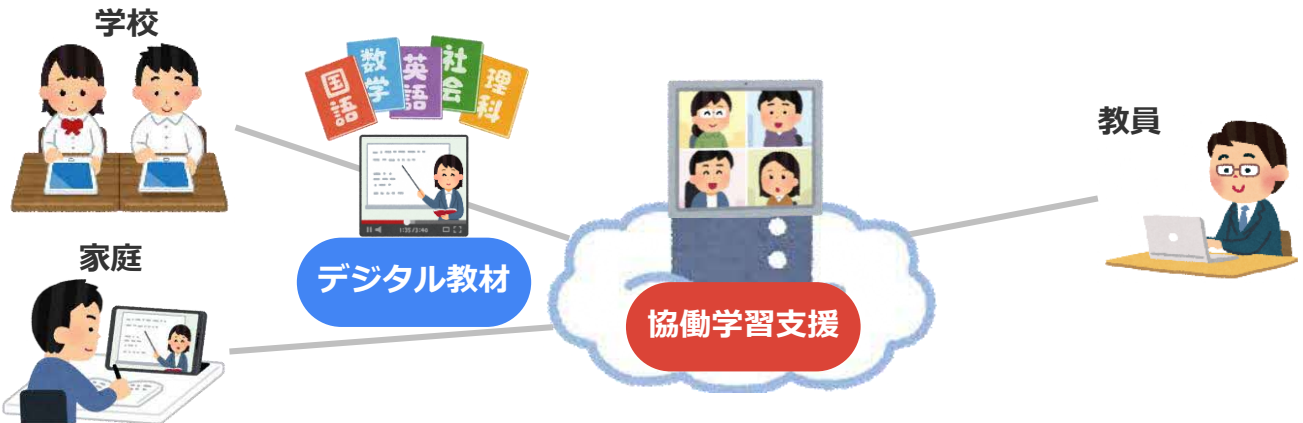


学習支援プラットフォームの利用について

保護者の皆様へ

高知県では、オンラインで学習支援をする学習支援プラットフォームを整備しました。文部科学省の「GIGAスクール」構想により整備された、児童生徒に1人1台のタブレット端末と協働学習支援ツール「Google Workspace for Education」を有効活用し、より充実した学習を行うためのICT基盤です。



高知県 学習支援プラットフォーム「高知家まなびばこ」

ポイント デジタル教材

「算数単元テスト」「高知これ単」「家庭学習支援動画」など、これまで高知県教育委員会が作成した教材がオンラインで利用できるようになりました。(無償で利用できます。)

学校や家庭で、タブレット端末を活用した学習を支援します。



教科別のデジタル教材

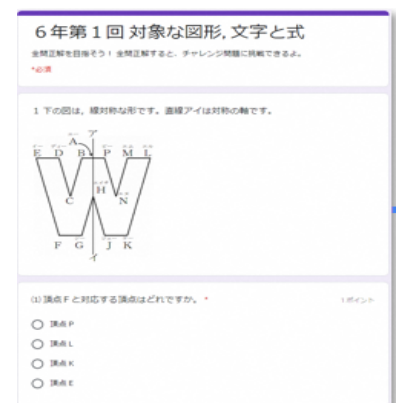


家庭学習支援動画

ポイント 協働学習支援

協働学習支援ツール「Google Workspace for Education」とタブレット端末を使って、子どもたちの主体性や意欲を引き出す協働学習の充実を図ることができます。

新型コロナウイルス感染症対策だけでなく、場所や時間を問わず、学びの継続・保障するためのICT基盤としても活用できます。



ポイント プラットフォームの利用にあたって

学習支援プラットフォームは、協働学習支援ツール「Google Workspace for Education」の仕組みを活用しているため、高知県発行のGoogleアカウントが必要となります。また、タブレット端末「Chromebook」を導入している市町村では、1人1台端末を利用するためのアカウントにもなります。

学校から配布される同意書を提出していただきますと専用のIDとパスワードが発行されます。小学校から高等学校まで利用するアカウントになりますので、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

セキュリティについて

「Google Workspace for Education」で提供されるサービスは、文部科学省の「教育情報セキュリティポリシーに関するガイドライン」に準拠しています。

不明な点がございましたら、<https://edu.google.co.jp>をご参照ください。